



小牧市民病院

Komaki City Hospital

地域災害応援ナース オリエンテーション



“人に優しく、信頼される看護を提供します”

小牧市民病院 看護局

地域災害応援ナースの皆様へ

当院への派遣にご了承いただき、誠にありがとうございます。

この資料は、皆様が当院で看護業務の応援を行っていただぐにあたり、来院方法から派遣中の動きが事前にイメージできるようにと考え作成しました。

ご来院の前にご一読いただき、ご不明な点は下記までお問合せしていただけすると幸いです。

e-mail: kangokyoku@komakihp.gr.jp

緊急連絡先: 0568-76-4131 内線6857

ご案内の内容

1. 持参していただく物
2. 来院方法(公共交通機関・自家用車)
3. 受付窓口(初日・2日目以降)
4. 担当責任者
5. 更衣室・休憩室
6. 労務管理
7. 主な業務内容
8. 応援期間中のルール
9. 体調不良時の対応
- 10.振り返り



1. 持参していただく物

- ✓ 自施設のユニフォーム(忘れた場合は貸与します)
- ✓ 白または黒系のナースシューズ(運動靴でも可)
- ✓ 昼食・水分
(冷蔵庫は応援部署の職員用が使用できます)
- ✓ 健康保険証
- ✓ 筆記用具、季節に応じた防寒具など



名札とセキュリティーカードは貸与します

2. 来院方法(公共交通機関)

➤ 名鉄「小牧」駅より【東口バスターミナル】

「小牧市民病院経由岩倉駅」行き乗車、「小牧市民病院」停下車すぐ(病院内ロータリー)

「小牧市役所前経由岩倉駅」行き乗車、「小牧市民病院北」停下車、南へ徒歩約5分

※「桜井経由」のバスは病院の近くを通りませんので、ご注意ください

➤ 名鉄「岩倉」駅より東口バスターミナル

「小牧市民病院経由小牧駅」行き乗車、「小牧市民病院」停下車すぐ(病院内ロータリー)

「小牧市役所前経由小牧駅」行き乗車、「小牧市民病院北」停下車、南へ徒歩約10分

※「桜井経由」のバスは病院の近くを通りませんので、ご注意ください

➤ 名古屋方面から「オアシス21」より栄バスターミナル

「名鉄小牧駅経由桃花台東行き」乗車、「メナード美術館前」停下車、南へ徒歩約10分

➤ 小牧駅よりこまき巡回バス「こまくる」の以下のコースをご利用いただけます

1. 小牧駅市役所線 3. 藤島線 12. 文津線

※一部の便では病院停留所を通らないものがあります

時刻表は小牧市民病院ホームページ
「交通アクセス」でご確認いただけます

来院方法(自家用車)

バス停一覧

- ①名鉄バス「小牧市民病院」
- ②とよやまタウンバス
小牧巡回バス（こまくる）
- ③名鉄バス「小牧市民病院東」

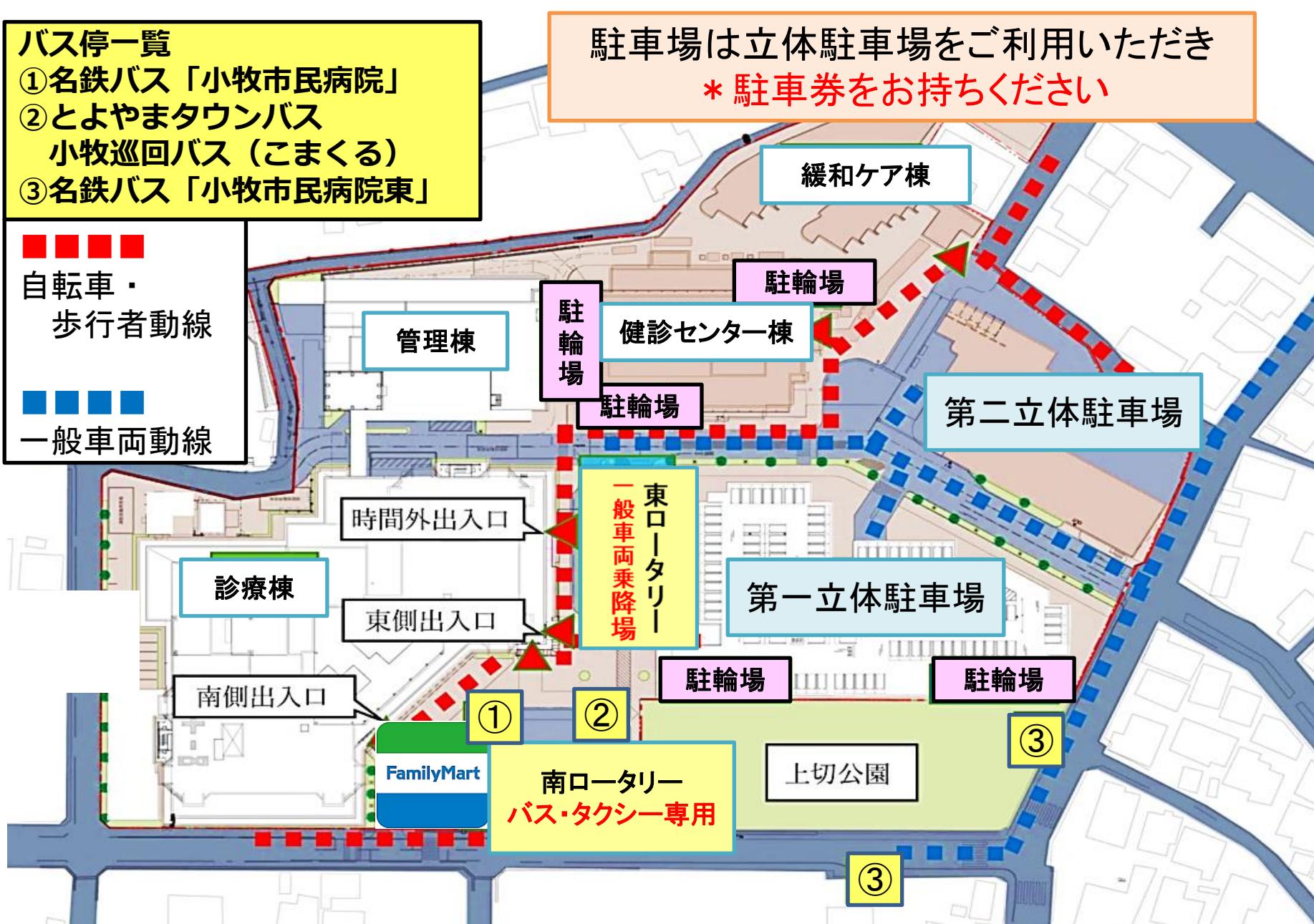


自転車・
歩行者動線



一般車両動線

駐車場は立体駐車場をご利用いただき
＊駐車券をお持ちください



3. 受付窓口(初日)



健診センター棟入り口

健診センター入り口から入り、エレベーターで
3階総務課までお越しください

受付窓口（2日目以降）



健診センター棟入り口かセキュリティカードで職員専用入り口から入り、直接、応援部署までお越しください

4. 担当責任者

➤ 受援責任者

看護局長、災害担当副看護局長

※ 派遣要請、準備、調整、部署への案内などを行います

➤ 部署責任者

受援部署の看護師長または代行主任

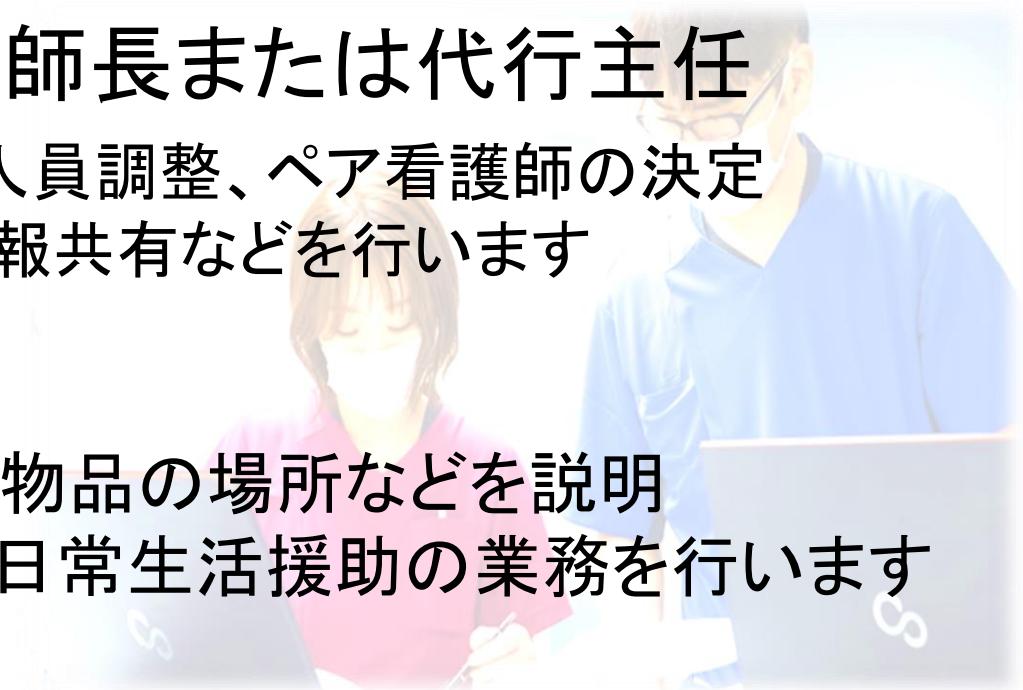
※ 部署の業務調整、人員調整、ペア看護師の決定

受援責任者との情報共有などを行います

➤ ペア担当者

※業務内容や方法、物品の場所などを説明

ペアを前提として日常生活援助の業務を行います



5. 更衣室・休憩室について

初日にご案内いたします

➤ 更衣室

- ・健診センター棟の男性B1階、女性1階です
- ・貴重品管理は更衣室ロッカー、または派遣部署のロッカーで鍵をかけてご使用ください
- ・携帯される場合は自己責任となります

➤ 休憩室

- ・受援部署の休憩室です
- ・休憩室内の飲食は可能ですが、感染予防にご配慮ください

6. 労務管理

- 応援期間と時間

原則1～3日間 8:30～17:00(休憩1時間)

- 出退勤時は、タイムカードを打刻してください

- 費用負担と身分保証

派遣先施設が公務、または出張用務として費用負担

- 安全保障

愛知県看護協会が加入する災害時傷害保険

看護行為中の本人および相手に対する傷害に関しては、当院が加入する傷害保険等が適応いたします

7. 応援していただく主な業務内容

業務内容は、日帰りで対応可能な日勤業務を基本とし、原則、一般病棟の日常生活援助を中心に行っていただきます。

業務内容の例

分類	看護行為
身体の清潔	・清拭 　・洗髪 　・口腔ケアなど
食事の介助	・配膳・下膳 　・食事介助・セッティングなど
排泄の援助	・トイレ歩行介助 　・おむつ交換 ・尿器・便器・ポータブル介助など

8. 応援期間中のルール

- 応援中は部署責任者またはペア担当者の指示に従い、困った時には遠慮なくご相談ください。
- 業務を行う時は、当院職員とペアを組み実施してください。(内容により看護補助者とペア可)
- 電子カルテ閲覧は、当院看護師とともにお願ひします。
- 電子カルテの記録や承認・登録、治療実施行為、指示受けなどは行わないでください。
- 感染症陽性患者の直接的ケアは当院の職員が行い、それ以外の看護業務を行う等の配慮を致します。

応援期間中のルール

- 派遣部署は、専門的知識・技術の経験年数や医療ニーズ合わせて救急領域の応援をお願いすることがあります。
- 地域災害応援ナース派遣元施設間の連絡・調整は、受援責任者が一括して行います。
- 重複・混乱を避けるため、自ら自施設に連絡することは控えてください。
- 個人情報や応援ナースに関わる内容をSNSや個人メールなどでやり取りしないようお願い致します。

9. 体調不良時の対応

- 体調不良時には、速やかに責任者に報告し、指示に従ってください。
- 帰宅となった場合は、受援責任者が所属施設へ連絡します。
- 帰宅後の指示は、自施設責任者の指示に従ってください。
- 体調管理も重要な任務です。
無理することのないよう早めに申し出てください。



10. 振り返り

- 勤務終了後、部署責任者が簡単に振り返りを行います。気づいた点、気になったことなど、なんでもお話ください。

ご協力に感謝いたします。
当日は気を付けてお越しください。

